

令和 8 年度 第 1 回 星ヶ丘医療センター地域連絡協議会 議事録

日 時：令和 8 年 6 月 4 日（木） 14 時 30 分～15 時 00 分

場 所：星ヶ丘医療センター 新会議室 A

出席者：【院外】地域の医師会代表 2 名、地域の行政職員 2 名、住民代表 2 名、
関係する医療・介護機関 1 名

【院内】院長、看護部長、事務部長、地域医療連携室長、
入退院支援室長

欠席者：星のくるり総合支援センター長

書 記：地域医療連携係長

議 題：1. 当院からの報告について

2. 当院に対するご意見やご提案について

3. その他

事務局から、委員 14 名のうち出席者 12 名、委任状提出 2 名の報告があり、星ヶ丘医療センター地域連絡協議会規程第 5 条 5 項の規程により本会が成立した。

また、令和 8 年 4 月に交野市役所健康福祉部部長、当院院長、事務部長が委員に就任した。

1. 当院からの報告について

1) 医療従事者・介護従事者向け研修会の開催報告

①地域 Open セミナー

当院診療科の医師によるセミナーを今年度は計 4 回開催する。7 月 16 日（木）に、当院院長による骨・軟部腫瘍をテーマにしたセミナーを開催する。他にも 8 月に耳鼻咽喉科、9 月に形成外科、11 月に小児科の医師によるセミナーを予定している。

②星ヶ丘地域連携の会

令和 9 年 2 月 20 日（土）に星ヶ丘地域連携の会を開催する。例年同様、医師による学術講演会を行う予定である。

③多職種連携研究会

MSW をはじめケアマネージャーや精神保健福祉士などの多職種で研究会が開催される。今年度は 7 月・10 月・3 月に開催予定である。

④第 1 回入退院支援ネットワーク会議

8 月 7 日（金）に第 1 回入退院支援ネットワーク会議が開催される。枚方市病院協会の協力を得て、枚方市内の病院の連携担当者や枚方市保健所健康づくり課と意見交換会を行う。

⑤APN センター

5 月 14 日（木）に枚方市立桜丘中学校にて救急講習の出前講座を開催した。救急看護認定看護師らが教員を対象に実施した。アナフィラキシーショックを起こした際のエピペンの使用方法やプール事故を想定した AED 講習などを行っている。枚方市内の中学校にて同様の出前講座を 6・7 月にも予定している。

（意見）

今年の 4 月に文部科学省からアレルギーのある生徒に対し、条件を満たせば、

アナフィラキシーショック時のアドレナリン点鼻液を自ら投与できない本人に代わって、教職員が使用できる、という事務連絡が出ている。APN センターの出前講座を教職員に対して積極的に行ってもらいたい。

2) 地域住民への情報発信の開催報告・予定

①オレンジカフェ 星の結び

4・5月は20名以上の住民が参加した。今年度は偶数月に認知症マフづくりワークショップを開催する予定である。

当院にて認知症マフに使用する毛糸の寄付を募っていたが、たくさんの寄付が集まったため、現在一時停止中である。昨年度に作成した認知症マフは、入院患者に対して使用した。活動報告については地域住民に向けて行っていく予定である。

②人生会議模擬体験

6月5日(金)に当院にて開催する。リハビリ体操とACPの啓発講演を行う予定である。

③家族と一緒に終活を考えよう

6月11日(木)に枚方市地域包括支援センターみどりとの共催で開催する。当院の看護師とMSWによる講演を予定している。

④第29回 牧野健康・長寿セミナー

6月25日(木)に牧野愛する商店会と枚方市地域包括支援センター聖徳園との共催で開催する。当院の泌尿器科診療部長による頻尿をテーマにした講演と看護師による人生会議の講演を予定している。

⑤桜丘北校区健康フェスタ

8月頃に桜丘北小学校の体育館にて桜丘北校区コミュニティ協議会や地域包括支援センター松徳会と共催で開催する。当院の看護師、MSW、リハビリテーション部の職員による健康相談会などを予定している。

⑥世界糖尿病デー

11月の世界糖尿病デーにあわせて、院内で糖尿病予防啓発イベントの開催を予定している。

⑦桜丘団地カフェ

6月11日(木)にUR桜丘団地集会所にて地域包括支援センター松徳会、(株)URコミュニティ大阪住まいセンターウェルフェアとの共催でフレイルをテーマにした交流会の開催を予定している。

3) 診療体制について 【資料3】

①整形外科 骨・軟部腫瘍外来のご案内

4月に院長が着任したことにより、6月から整形外科の骨・軟部腫瘍外来の診療を開始した。北河内圏域内の骨軟部腫瘍を専門としている医師は、当院院長ともう1名しかいない。骨肉腫など該当疾患があれば、当院にも紹介をお願いしたい。

②腎臓内科外来のご案内

4月から腎臓内科常勤医師が着任した。昨年度までは非常勤医師2名体制であったが、今年度から常勤医師1名と非常勤医師3名の合わせて4名体制になったことから、入院患者の受け入れが可能となった。また、外来については、常勤医師と非常勤医師2名の合わせて3名で診療を行っている。

③休日開院について

5月4日(月)のゴールデンウィークに休日開院を行い、40名の患者が来院した。今後は7月20日(月)をはじめ、計5回の休日開院を予定している。休日開院の取り組みは今年で3年目になる。今後も継続して地域医療に貢献していきたい。

2. 当院に対するご意見やご提案について

1) 研修会や講演講座に関すること

(意見)

毎月、地域情報紙にて、星ヶ丘医療センターの医師や看護師などのコラムを掲載しているが、実際に読者の方から「記事を読んで、がん検診を受けようと思った」などの感想をいただいている。たくさんの病院がある中で、外への発信・ブランディングが大切だと思っている。「病院に行くなら星ヶ丘医療センターに」と思えるように、地域住民への情報発信を続けていただきたい。

また、人工関節センターも開設していることから、関節に悩みがある人向けに情報発信や一般の方が参加できる講座なども開催してほしい。

(回答)

貴重なご意見ありがとうございます。講座等については、医療従事者・介護従事者向けには開催しているが、地域住民向けには行っていない。患者さんが気軽に当院の話を開けるセミナーを行いたいと模索している段階であった。開催を検討しているので、その際は、地域情報紙に開催案内等の掲載を依頼したい。

2) 当院の診療機能、医療連携に関すること

(意見)

医療・介護の連携について、要支援・要介護者が入院した際、病院からケアプランが欲しいと言われるため、他の地域の施設から地域包括支援センターに「病院へケアプランを郵送したい」という連絡が入る。送付先について、地域包括支援センターだけでなく、施設もわからないことがあるので、窓口を明示してもらえると助かる。

(回答)

貴重なご意見ありがとうございます。確認し、窓口の明示を行う。

3) 行政や医師会等に対する当院の役割や協力に関すること

(質問)

医師会の勉強会や講演に関する講師が、関西医科大学附属病院の医師が多い。近隣の病院などの医師が講師となって、いろいろな情報提供を行ってほしい。星ヶ丘医療センターからの講師派遣は難しいのか。

(回答)

講師派遣については検討した上で回答する。内科がパワー的に十分ではないため、内科以外の診療科であれば検討する。

3. その他

枚方市医師会長が本職の任期満了につき、本会へのご出席は今回が最後となったため、挨拶があった。

以上

(次回日程)

日 時：令和 8 年 12 月頃予定

※後日、日程調整のうえ開催日時・形式・場所等をご案内します。